昭和34年9月16日　第三種郵便物認可　日刊（土曜・日曜・休日休刊）

米・精麦・小麦粉および2次製品の専門紙

米麦日報

DAILY RICE & FLOUR

●発行所　株式会社 食品産業新聞社

本　　社〒110-0015東京都台東区東上野2-1-11（サンフィールドビル）TEL03（6231）6091 FAX03（5830）1570
大阪 支局〒530-0044大阪市北区東天満1-11-15（若杉グランドビル別館）TEL06（6881）6851 FAX06（6881）6859
ホームページ http://www.ssnp.co.jp

●購読料（前納）3ヵ月25,725円／6ヵ月51,135円（税込み）

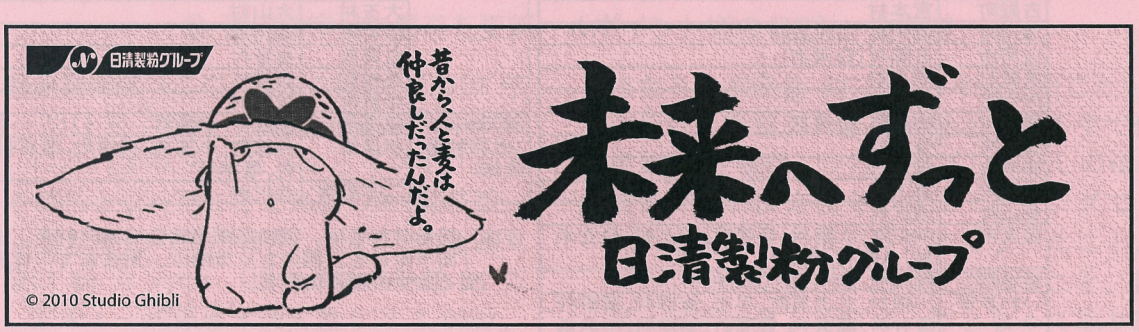
いつも新しい
驚きと発見を。
NIPPN
www.nippn.co.jp

２０１２年（平成２４年）２月７日　火曜日　　第１３４２６号

禁無断転載

CONTENTS

◎【米穀VIEW733】業界展望／需給と相場㉖ …… 2
福島の緊急調査とりまとめ、100Bq超500Bq未満は545戸
◎ 国産利用促進用エサ向けMA米、すでに前年度契約実績を超過 …… 3
◎ 包括的民間委託後、エサ用政府保有米の累計販売数量は46.7万ｔ …… 3
◎ 道内食率過去最高を更新、４ポイント増の82％＝北海道 …… 3
◎【コメ先物市場のAtoZ】㉑ 2012年４月以降のコメ先物取引① …… 4
◎【需給俯瞰】２月6日コメ先物相場実績（東穀取、関西商取） …… 4
◎【その後の米用途改革144】「米粉」特集②　農事組合法人 上望陀 …… 5
兼業農家の集落が湿式製粉を導入、地元産米使った米粉パン好評
◎ 次期中期経営計画は５年間で「改革２年＋成長３年」方式に＝昭和産業 …… 6
基盤事業の持続成長、新規分野の開拓、海外事業強化等６戦略
◎ 10日～12日、ジャパン・キャンピングカーショー出展＝日本製粉 …… 7
◎ 三輪素麺ト定祭、11年度産「誉」は「安値」10,700円 …… 7
◎ 林原商事・林原生物科学研究所を吸収合併、新「林原」へ …… 7
◎【消費動向】2011年のＰＯＳ売れ筋品目②　カップ麺 …… 8
◎ 資料―2011年12月の輸入通関実績②小麦粉・米粉調製品 …… 9
◎ 震災による販売休止品がその後も減少、通期予想を下方修正＝はごろもフーズ …… 9
◎ 10～12月の加工MA米売渡入札、落札数量１位は沖縄県酒造協同組合 …… 10
◎【ライスネット相場】古米・外国産米市場／売買インフォ …… 11



【米穀仲間相場 WEEKLY CHECK】ライスネットワーク・イン・ジャパン
西日本勢の買い引き合い強く、東日本の相場が急騰

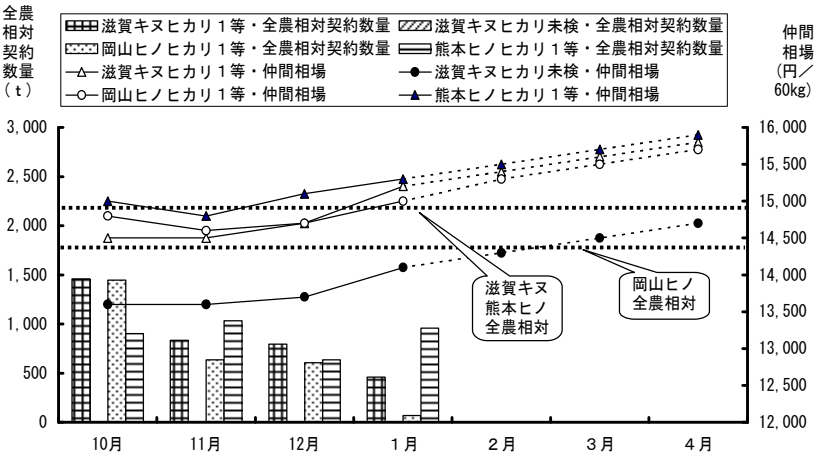
まず今週の相場表（本紙１日付11 面）を見ていただこう。西日本産の代表的なＢ銘柄である滋賀キヌヒカリと熊本ヒノヒカリは、15,500円を超えて16,000円に限りなく近づいている。特にヒノヒカリだと、水面下ではすでに16,000 円超の売買も聞くから、Ａランクであるコシヒカリ並みになってきた。

西では、東と違って未検玉の流通が少ない。故に整粒 14,000 円以下は皆無と言っていい。だから必然的に東日本へ「買い出し」に来る。東なら未検であれば14,000円以下も多少は出回っているので、バキュームカーのように漁っていく。結果、今週になると東でも14,000 円以下がほとんど消えてしまったというわけだ。

平成23年産キヌヒカリ・ヒノヒカリの相対契約数量と仲間相場

	10月	11月	12月	１月	２月	３月	４月	全農相対（一般契約基準価格）
滋賀キヌヒカリ１等・全農相対契約数量	1,460	833	796	460				
滋賀キヌヒカリ未検・全農相対契約数量								
岡山ヒノヒカリ１等・全農相対契約数量	1,446	636	608	70				
熊本ヒノヒカリ１等・全農相対契約数量	902	1,034	636	959				
滋賀キヌヒカリ１等・仲間相場	14,500	14,500	14,700	15,200	15,400	15,600	15,800	14,800
滋賀キヌヒカリ未検・仲間相場	13,600	13,600	13,700	14,100	14,300	14,500	14,700	
岡山ヒノヒカリ１等・仲間相場	14,800	14,600	14,700	15,000	15,300	15,500	15,700	14,300
熊本ヒノヒカリ１等・仲間相場	15,000	14,800	15,100	15,300	15,500	15,700	15,900	14,800

（いずれも平成23年産）



原発から離れているという意味で、西日本産と同様の扱いにあるのが道産米。きらら３９７の１等で15,500円を超え、限りなく16,000円に近づいている。しかも売り物が少ないため、「春には 18,000 円になる」との見方を示す業者も出てきて、パニック状態だ。

また裾そ物が高騰した結果、造り規格外や中米も上がっている。造り規格外の３等格で12,000 円以上、中米 380 匁で 11,000 円以上、くず米と中米の中間的なＡクラスくず米で10,000 円以上と、完全に裾そ物に吊り上げられている。

当欄では、裾そ物代替として「外国産の早めの手当て」を繰り返し述べている。だが来週 10 日の第４回ＳＢＳ入札では応札水準が高騰するのは必至で、落札できない可能性もある。それから動いていたのでは遅きに失することをご忠告しておく。

【需給俯瞰】２月１日コメ先物相場実績、関西商取で７度目の早受渡

関西商品取引所の 2012年２月限で１日、７度目の「早受渡」が成立した。受渡供用品は不動の「平成 23年産福島中通りコシヒカリ１等」で、枚数は１枚。渡方は全量豊商事㈱で、受方も全量岡安商事㈱。これで関西商取２月限・早受渡の累計は、中通りコシのみ 77枚となった。その関西商取、前日３ケタ動いたのにピタリと値動きが止まってしまった。東穀取は引き続き小幅。ついに下げ限月も登場。

東京穀物商品取引所（茨城・栃木・千葉コシヒカリ）

		2012年２月限	2012年３月限	2012年４月限	2012年５月限	2012年６月限	2012年７月限	出来高
前日帳入		13,950	13,960	14,010	14,070	14,080	14,040	365
帳入値段		13,960	14,030	14,030	14,020	14,090	14,070	
前日比		△10	△70	△20	▼50	△10	△30	
出来高		13	4	24	46	96	123	306
前日取組		255	457	1,058	1,120	1,544	761	5,195
夜間取引	始値			14,010	13,990	14,100	14,050	
	高値			14,010	14,090	14,100	14,060	
	安値			14,010	13,990	14,100	14,000	
	終値			14,010	14,010	14,100	14,000	
	出来高	0	0	6	23	16	19	64
日中取引	始値	13,950	13,960	14,150	14,000	14,000	14,000	
	高値	14,070	13,960	14,150	14,050	14,110	14,090	
	安値	13,950	13,960	14,000	14,000	13,960	13,920	
	終値	13,960	13,960	14,030	14,010	14,090	14,070	
	出来高	13	4	18	23	80	104	242

関西商品取引所（石川・福井コシヒカリ）

		2012年２月限	2012年３月限	2012年４月限	2012年５月限	2012年６月限	2012年７月限	出来高
前日終値		14,350	14,440	14,600	14,710	14,810	14,850	504
前場	第１節	14,350	14,440	14,600	14,710	14,810	14,850	114
	第２節	14,350	14,440	14,600	14,710	14,810	14,850	98
	第３節	14,350	14,440	14,600	14,710	14,810	14,850	85
後場	第１節	14,350	14,440	14,600	14,710	14,810	14,850	85
	第２節	14,350	14,440	14,600	14,710	14,810	14,850	73
	第３節	14,350	14,440	14,600	14,710	14,810	14,850	71
前日比		±0	±0	±0	±0	±0	±0	
出来高		54	62	62	94	144	110	526
前日取組		407	74	64	41	600	562	1,748

注）「H」ストップ高、「L」ストップ安、「△」上げ、「▼」下げ、「A」売り気配、「B」買い気配。

ＢＢＮ米価

２月第１週の全銘柄加重平均

14,413円（前週比▲100円）

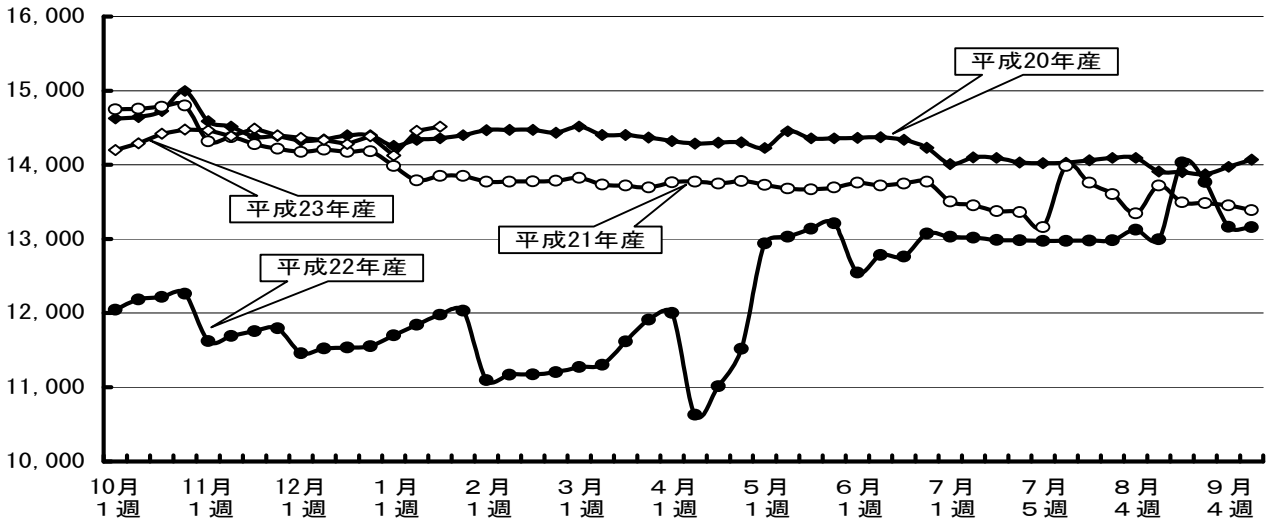
参考

秋田あきたこまち　14,018円（前週比 ▲157円）
栃木コシヒカリ　14,958円（前週比 ▲154円）
新潟一般コシヒカリ　17,522円（前週比 ▲323円）

平成23年産国内産主食用うるち米の生産者団体から卸売業者への出荷価格
（東京または大阪着、包装代・税抜き、農産物検査１等、玄米60kg当り）

＊農水省相対価格の公表に伴い「確定値」に切り替わっているため、前週掲載との単純比較はできません。

○ＢＢＮ米価・確定値の推移



【需給俯瞰】２月２日コメ先物相場実績、関西商取で早受渡、ひさびさ会津

東穀取は小幅ながら全面高。ただし最期近は人気なく日中の出来高ゼロで、自動的に小幅な続落。関西商取は上げに動き出したものの小幅。なお２月限で２日、８度目の「早受渡」が成立した。受渡供用品は久々の「平成23年産福島会津コシヒカリ１等」で、枚数は２枚。渡方は豊商事㈱、受方はエース交易㈱。これで関西商取２月限・早受渡の累計は79枚、うち77枚までが中通りコシとなった。

東京穀物商品取引所（茨城・栃木・千葉コシヒカリ）

		2012年２月限	2012年３月限	2012年４月限	2012年５月限	2012年６月限	2012年７月限	出来高
前日帳入		13,960	14,030	14,030	14,020	14,090	14,070	306
帳入値段		13,920	14,050	14,100	14,100	14,100	14,080	
前日比		▼40	△20	△70	△80	△10	△10	
出来高		41	9	47	54	52	117	320
前日取組		242	453	1,037	1,105	1,526	729	5,092
夜間取引	始値	13,870		14,010	14,020		14,070	
	高値	13,970		14,010	14,020		14,070	
	安値	13,870		14,010	14,020		14,070	
	終値	13,910		14,010	14,020		14,070	
	出来高	41	0	7	7	0	1	56
日中取引	始値		14,100	14,030	14,100	14,050	14,010	
	高値		14,100	14,190	14,180	14,140	14,110	
	安値		14,050	14,010	14,050	14,030	14,010	
	終値		14,050	14,100	14,100	14,100	14,110	
	出来高	0	9	40	47	52	116	264

関西商品取引所（石川・福井コシヒカリ）

		2012年２月限	2012年３月限	2012年４月限	2012年５月限	2012年６月限	2012年７月限	出来高
前日終値		14,350	14,440	14,600	14,710	14,810	14,850	526
前場	第１節	14,350	14,440	14,600	14,710	14,810	14,850	93
	第２節	14,350	14,440	14,600	14,710	14,810	14,850	93
	第３節	14,360	14,450	14,620	14,730	14,830	14,870	72
後場	第１節	14,360	14,450	14,620	14,730	14,830	14,870	72
	第２節	14,360	14,450	14,620	14,730	14,830	14,870	85
	第３節	14,390	14,470	14,640	14,750	14,850	14,890	85
前日比		△40	△30	△40	△40	△40	△40	
出来高		22	44	62	114	116	142	500
前日取組		380	74	64	41	600	562	1,721

注）「H」ストップ高、「L」ストップ安、「△」上げ、「▼」下げ、「A」売り気配、「B」買い気配。

◎ ＧＯＰＡＮ開発者の滝口氏、民間部門農林水産研究開発功績者表彰を受賞

農林水産省は２日、平成23年度民間部門農林水産研究開発功績者表彰式を開催し、ライスブレッドクッカー「ＧＯＰＡＮ」開発プロジェクト代表の滝口隆久氏（パナソニックグループ三洋電機コンシューマエレクトロニクス㈱）が農林水産大臣賞を受賞した。同賞は農林水産・食品業に関する研究開発に顕著な功績・功労があった民間の個人・グループを表彰するもので、今回で12回目。ＧＯＰＡＮの開発は「家庭で手軽にお米からパンを作ることが出来る調理器具を開発し、米消費拡大に貢献したことを高く評価した」（米山忠克選考委員＝農業・食品産業技術総合研究機構副理事長）、ことから表彰された。なお、ＧＯＰＡＮの累計出荷台数は2011年12月末時点で約17万台（パナソニックＧＯＰＡＮ除く）。

【需給俯瞰】全米工席上、１月西日本の成約は233.8ｔ

全米工（全国米穀工業協同組合、大野数芳理事長）の１月西日本席上取引（福岡１月27日実施）の結果が明らかになった。提示1,333.64ｔに対し、成約233.8ｔ。成約率は17.5％と低水準となった。２月の席上は15日・東京、23日名古屋の予定。

（西日本、１月27日実施、22名出席）

年産	産地	形態	品種・規格	包装	建値	提示		成約数量（ｔ）
						価格（円）	数量（ｔ）	
23	山形	玄	はえぬき主体、規格外、未検	フレ	着　60kg	12,950	40.80	40.80
23	青森	玄	その他、規格外、未検	フレ	九州着　60kg	12,000	61.20	
23	関東	玄	その他、規格外、未検	フレ	九州着　60kg	12,000	61.20	
23	秋田	玄	あきたこまち、規格外、未検	フレ	九州着　60kg	12,600	61.20	
23	九州	玄	中玄米、370匁以上	フレ	九州着　60kg	11,600	60.00	
23	西日本	玄	うるち規格外、５条検査	フレ	九州着　60kg	11,500	13.50	
23	茨城	玄	コシヒカリ主体、規格外、未検	フレ	九州着　60kg	11,600	61.20	
22	福島	玄	コシヒカリ主体、規格外、未検	フレ	九州着　60kg	11,000	61.20	
23	新潟、山形	玄	その他、規格外、未検	フレ	九州着　60kg	11,600	61.20	
23	新潟、山形、秋田	精	上白米	フレ	福岡着　kg	185	20.00	
23	西日本	精	上白米		福岡着　kg	185	10.00	
23	長野	玄	中米、380匁位		福岡着　60kg	11,700	14.28	
22、23	中国地方	精	上白米、22年産３割・23年産７割		福岡着　kg	180	6.00	
22		精	上白米	フレ	福岡着　kg	185	33.66	
23	西日本	玄	380匁以上	フレ	岡山着　60kg	9,900	40.00	
23	国産	玄	中玄米	フレ	九州着　60kg	10,500	20.60	
23	関東	玄	中米	フレ	九州着　60kg	9,800	61.00	
22	国産	精	中白米	フレ	着　kg	158	24.00	24.00
23	三重	玄	中米	フレ	関西着　kg	170	21.00	
23	愛媛	玄	中玄米	フレ	着　60kg	9,200	21.00	21.00
	関東	精	中白米	フレ	九州着　kg	140	60.00	
23	福井	玄	くず米Ａ	紙	着　kg	150	21.00	21.00
23	西日本	精	特定米穀、白米	フレ	九州着　kg	128	30.00	
23	西日本	玄	くず選別、中	フレ	九州着　kg	135	36.00	
23	西日本	玄	無洗別	紙	着　kg	108	50.00	50.00
		精	色選調整済み、中米	フレ	九州着　kg	100	20.00	
23	京都	玄	うるち、無洗別、くず米	紙	関西場　kg	116	28.00	
23	西日本	精	多少夾雑物あり	フレ	福岡着　kg	109	20.00	
23	奈良	玄	うるち、無洗別、くず米	紙	関西場　kg	116	30.00	
23	岐阜	玄	うるち、無洗別、くず米	フレ	関西場　kg	118	11.00	
23	関東	精	シラタ	フレ	着　kg	103	12.00	12.00
23	国産	精	特定米穀、白米	フレ	着　kg	110	12.00	12.00
23		玄	選別品、330匁前後	フレ	着　kg	72	30.00	30.00
23	九州	玄	くず米下	フレ	九州着　kg	82	30.00	
23	西日本	精	うるち砕米	フレ	九州着　kg	88	40.00	
23	関東	精	ヤケ白米	フレ	九州着　kg	90	40.00	
23	滋賀	玄	羽二重もち玄米色選	紙	滋賀場　kg	88	1.00	
23	滋賀	玄	うるち玄米色選、ヤケ米	紙	滋賀場　kg	88	6.00	
23	滋賀	玄	うるち玄米色選シラタ米	紙	滋賀場　kg	88	2.00	
23	三重	玄	選別品	フレ	関西着　kg	82	21.00	
	国産	玄	うるち際米	フレ	着　kg	92	12.00	12.00
23	秋田	玄	選別くず米Ｂ	フレ	九州着　kg	50	39.60	
	国産	精	うるち色選白米	紙	滋賀場　kg	70	18.00	
22			ヤケ砕米		着　kg	57	11.00	11.00
計							1,333.64	233.80

【米穀VIEW733】業界展望／需給と相場㉖
福島の緊急調査とりまとめ、100Bq超500Bq未満は545戸

福島県庁は３日、昨年 11 月 16 日から続けていた「米の放射性物質緊急調査」の「とりまとめ」を公表した。一部に今後も調査を継続する地域があるものの、とりあえず一区切りということになる。これまで明らかになってこなかった100Bq超500Bq未満の農家数は、545戸に及ぶ。継続調査の対象は、100Bq以下で出荷見合わせが解除された地域のなかでも、今回「諸般の事情により未調査」となっている農家。というのも昨年末、農水省が「特別隔離対策」の対象とした基準が「100Bq超過」のため、対象農家をさらに掘り起こす狙いがある。また隔離対策では 100Bq 超の「農家」が対象（500Bq超は『地域』が対象）だが、福島県庁では「地域」を対象とするよう働きかけており、この観点から 100Bq 超 500Bq 以下の地域に対しては、引き続き出荷見合わせを求めていく方針だ。

その隔離対策は、対象玉を米穀機構が一旦買い上げ、その費用を東京電力に損害賠償請求することで、結果的に相殺する仕組み。米穀機構ではすでに今年１月 26 日付で「集荷円滑化対策業務規程」一部変更の認可を得ているのだが、変更の内容は小幅にとどまる。「資金の管理」方法に「預託」を加えただけだ。つまり今回の仕組みでは、実費用が丸々あとから返ってくるはずのため、米穀機構が資金を貸し付けるのではなく、「資産運用の一種」という捉え方をしていることになる。逆に言えば、買い上げたはいいが損賠でカバーしきれなかったのでは、赤字計上になりかねない。

このあたりが微妙なためか、実務担当者による会合は、なかなか結論を得られていない模様だ。本紙の調べによると、単価は概ね 14,900 円あたりで落ち着きそうな気配だが、100Bq500Bq 未満玉の区分保管の程度によっては、福島県庁の要請通り「地域」が対象となることも十分考えられ、その場合は買い上げ数量が 4,000ｔから１万ｔ超、場合によっては３万ｔ程度まで膨らむこともありうる。

○米の放射性物質緊急調査結果（福島県庁、濃度区分ごとの該当戸数一覧）

	市町村数	旧市町村数	調査戸数	調査検体数	最高値	検出濃度別戸数							
						ＮＤ		100Bq以下		100超500Bq以下		500Bq超	
						戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合
500Bq超	3	9	2,035	7,974	1,540	1,237	60.8%	528	25.9%	232	11.4%	38	1.9%
100Bq超	12	56	8,675	11,033	450	6,730	77.6%	1,632	18.8%	313	3.6%	0	0.0%
100Bq以下	26	86	12,530	13,740	100	11,613	92.7%	917	7.3%	0	0.0%	0	0.0%
合計	29	151	23,240	32,747	1,540	19,580	84.3%	3,077	13.2%	545	2.3%	38	0.2%

○米の放射性物質緊急調査結果（福島県庁、濃度区分ごとの該当地域一覧）

	市町村名	旧市町村名
100Bq以下（出荷制限解除地域。ただし追加調査の対象）	福島市	大久保村、吉井田村、荒井村、東湯野村、大森村、鳥川村、湯野町
	川俣町	小島村、大綱木村、小綱木村
	伊達市	白根村
	二本松市	杉田村、針道村
	本宮市	仁井田村、荒井村
	大玉村	玉井村
	郡山市	郡山市、大槻町、喜久田村、富久山町、御舘村、赤津村、河内村、日和田町
	田村市	要田村、山根村（常葉町）、移村
	三春町	御木沢村、沢石村、三春町
	小野町	小野新町
	須賀川市	西袋村、小塩江村、長沼町、浜田村、白江村、白方村（長沼町）
	石川町	母畑村
	玉川村	泉村、須釜村
	古殿町	宮本村
	浅川町	浅川町、山白石村
	白河市	古関村（白河市）
	泉崎村	関平村
	矢吹町	三神村
	棚倉町	棚倉町、近津村
	塙　町	笹原村
	柳津町	柳津村
	三島町	宮下村
	金山町	沼沢村
	相馬市	中村町、大野村、飯豊村、山上村、日立木村、八幡村、磯部村
	新地町	福田村、駒ヶ嶺村、新地村
	いわき市	川前村、久の浜町、平市、飯野村、草野村、夏井村、高久村、豊間町、磐崎村、小名浜町、江名町、渡辺村、内郷町、箕輪村、錦町、勿来町、田人村、好間村、四倉町、大浦村、大野村、大久村、下小川村、鹿島村
100Bq以上500Bq以下（出荷見合わせ要請地域）	福島市	平田村、水原村、青木村、大笹生村、庭坂村、庭塚村、野田村、余目村、笹谷村、飯坂町、中野村、平野村、飯野町、水保村、下川崎村、立子山村
	川俣町	飯坂村、富田村、福田村
	伊達市	石戸村、上保原村、霊山村、小手村、梁川町、山舟生村、大田村、富野村
	桑折町	桑折町、半田村、睦合村
	国見町	大枝村、大木戸村、小坂村、藤田町、森江野村
	二本松市	岳下村、大平村、小浜町、塩沢村、木幡村、戸沢村、石井村、油井村（安達町）、上川崎村、太田村（岩代町）、新殿村、太田村（東和町）
	本宮市	白岩村、和木沢村（白沢村）、本宮町、和木沢村（本宮町）
	大玉村	大山村
	田村市	瀬川村
	白河市	白坂村
	西郷村	西郷村
	相馬市	玉野村
500Bq以上（出荷制限区域）	福島市	福島市、小国村
	伊達市	月舘町、小国村、掛田町、富成村、柱沢村、堰本村
	二本松市	渋川村

注）旧市町村名は、昭和25年当時の旧市町村名。また「旧市町村名」欄のカッコ内は、現在までの合併に至る途中の旧市町村名。